

(様式3)

事業所名 グループホームゆとりの里

目標達成計画

作成日: 平成 30年 12月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災や災害時の避難方法を全職員が身につけるとともに、職員がどのような支援や協力が必要なのか意思表示する必要がある。 地域との協力体制や役割分担を明確にできていない。	・全職員が火災や災害時の避難訓練を体験することで、どのような支援や協力が必要なのか問題点を明確にし、地域の具体的な支援や協力の役割分担を伝えていく。	・毎月の避難訓練時にどのような支援・協力が必要か拾い上げていく。 ・運営推進会議等で具体的な支援・協力が必要であるか意思表示していく。 ・地域のできる範囲の見守り等の役割をお願いする。	6ヶ月
2	10	本人、家族等に対し、アセスメントの説明を行い心身状態、有する能力の理解を深めていただき課題やケアのあり方について現状をきちんと伝える必要がある。	面会時や介護計画作成時にアセスメントの項目についての説明を行い、心身状態、有する能力について現状をきちんと伝える機会を設ける。	・全職員が職員会議での担当職員からの状況報告を理解する。 ・面会時等に計画作成担当者や担当職員が、必要に応じてアセスメントの説明を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。